

ヨーロッパからのニュース

2024年サッカー欧州選手権の開催地がドイツに決定

日本ではラグビーワールドカップ2019（2019年9月20日～）、オリンピック・パラリンピック東京2020大会（2020年7月24日～）という4年に一度のビッグイベントがそれぞれ1・2年後に迫り、街が変わってきていることを実感しますが、6年後の2024年はドイツが大きなスポーツイベントのホームとなることになりました。

2018年9月27日、欧州サッカー連盟（UEFA）は2024年欧州選手権（ユーロ2024）の開催地をドイツに決定したと発表しました。西ドイツ時代の1988年大会以来、36年ぶり二度目のドイツ開催となります。



欧州選手権の試合会場となるのはベルリン、ミュンヘン、デュッセルドルフ、シュトゥットガルト、ケルン、ハンブルク、ライプチヒ、ドルトムント、ゲルゼンキルヒェン、フランクフルト・アム・マイン各都市の10のスタジアムで、デュッセルドルフもホストシティのひとつになりました。



メッセ・デュッセルドルフからすぐの MERKUR SPIEL-ARENA は国内で第3位の評価

を得ており、ユーロ2024では最大5試合が行われる予定です。2006年のワールドカップ（W杯）で「快適でフレンドリーなホスト国」として世界中のサッカーファンを魅了したドイツは、2024年に向けどのように変わっていくのでしょうか。

ぜひ皆様もメッセ訪問と共に変化を肌で感じてみてください。

出典：2018年9月27日付 デュッセルドルフ市プレスリリース(www.duesseldorf.de)

ドイツ・サッカー連盟 (<https://www.dfb.de/>)

MDJサービスALLIANCE
通関輸送業者



株式会社 石川組
詳しくはこちらへ

ISHIKAWA-GUMI, LTD.

現地ドイツで印刷
inデュッセルドルフ



PrintX Co., Ltd.

OUR DESIGNS
CREATE
NEW VALUE

デザイン×集客アイデア
価値ある展示会に



EXPO INTERNATIONAL LTD.

国際バルブ技術会議+専門見本市 VALVE WORLD EXPO プレビュー



VALVE WORLD EXPO（2018年11月27-29日）は世界中のバルブとバルブに関連する技術を扱う見本市のうち、短期間で業界をリードする見本市に発展しました。



バルブを応用しない工業分野はほとんどないため、豊富な展示品を誇る VALVE WORLD EXPO には、造船、車両・自動車産業、化学産業、海洋関係、食品産業、機械産業など

幅広い産業分野から専門家が来場します。

今回デュッセルドルフでの開催は5回目で、650社の出展者の参加が決定しています。日本からは8社が出展します。

KCI 出版社が企画する併催会議「VALVE WORLD Conference」の充実したプログラムに加え、4ホールにフォーラム会場が設置され、さまざまなテーマに関するプレゼンテーションが行われます。

また同時に、バルブと継手技術のインターフェースとしてのポンプ業界が集結する第3回目の「Pump Summit」も開催されますので、一度の訪問でバルブやバルブ周りの情報が得られる効率的なメッセ訪問となることが期待されます。



VALVE WORLD EXPO 視察情報

- ⇒ [出展者検索](#)
- ⇒ [前売入場券](#)
- ⇒ [ホールプラン](#)
- ⇒ [現地情報](#)

VALVE WORLD EXPO は、デュッセルドルフから発展し、北米や中国でも開催されます。詳しくは[日本語ウェブサイト](#)で情報提供をしていますので、ぜひご覧ください。（担当：ユング）

SEINO DB SCHENKER

西濃シェンカー株式会社

デュッセルドルフ展示会
指定公式運送業者

詳しくはこちらへ

見本市期間中、デュッセルドルフ市内の
ホテルを多数確保！

日程、ご予算に合わせて見積いたします。

出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン
のホテル及び航空券も扱っております。

www.imi-messe.co.jp
TEL: 03-3438-0620
株式会社アイ・エム・アイ

IMIドイツ見本市専門旅行会社
ホテルのことならお任せください

ブースデザインと施工のことは
NOIにおまかせください

NOI
Messebau weltweit seit 1983

REHACARE 2018 は過去最高 967 の出展者参加のもと、5 万人を超える来場者を集め、盛大に開催！



9月26日(水)～29日(土)にデュッセルドルフで開催された、介護、リハビリに関するメッセ [REHACARE 2018](#) は、42 か国から、過去最高となる 967 の出展者を集めて盛大に開催されました（日本から 10 社）。来場者も連日の好天のもと 50,600 名が参加しました。

同展の近年のトレンドは、高齢者、障害者向けの「自立した生活」が挙げられ、特に自力移動である「モビリティ」への注目が高くなりました。4 日間の会期中にはディストリビューターだけでなく、介護施設関係者、看護師や、障害者とその家族などのエンドユーザーが多数訪れ、ドイツ国内外から集まった最新のイノベティブな出展製品に触れ、有意義な時間を共有しました。

モビリティ、ICT、福祉車両への高い関心



上述のモビリティには来場者のおよそ 50%が関心を持つと回答し、歩行アシスト・システムや、コンピューター制御されたブレース、目の動きでコントロール可能な車いす等、先端技術に注目が集まりました。同製品として日本からは WHILL の次世代型電動車いすや、初出展となった Honda の歩行アシストが展示され、製品デモが行われました。

来場者の関心が次いで高かったのは、ICT を利用したケア・サポートや、整形外科、リハビリに関するテクノロジーで、次に福祉車両でした。

2020 東京パラに向けて障害者スポーツにも注目

毎年、ホール 7a で開催されるスポーツ・センターは障害者がよりアクティブに活動するホールとして人気を呼んでいます。車いすでのサッカーや卓球、バトミントンをはじめ、ダンスも行われますが、今回初めて設置された車いすのハーフ・パイプは、スリリングさを備えたアクティビティとして注目を集めました。こういった障害者スポーツは、2020 東京パラに向けて、日本でも、より注目を集めることになるでしょう。

REHACARE の次回会期は 2019 年 9 月 18 日～21 日です。

(担当：服部)

2018年11月30日：デュッセル CLUB「メッセの国際化」開催

ドイツ第2位のメッセ（見本市）会社、メッセ・デュッセルドルフは、昨年約500億円の連結売上高を記録し、株主であるデュッセルドルフ市およびノルトライン・ヴェストファーレン（NRW）州に配当金として56億円相当を還元しました。



近年、デュッセルドルフで開催されるメッセは専門性の高さとともに国際色の豊かさを評価していただいています。が、昨年はドイツ国外からの出展者が実に72%を占めました。また、ドイツ国外の7ヶ国で44件の見本市主催、ドイツ・パビリオン運営を行い、売上に貢献しました。このような高い国際性を可能にする要因のひとつに、140ヶ国をカバーするメッセ・デュッセルドルフの海外代表部ネットワークが挙げられます。

このたび、そのネットワークの担当部長である Dr. C. シュütte が来日する運びとなりました。海外でのメッセ展開のほか、代表部のネットワークづくりを通じたメッセ・デュッセルドルフの国際戦略、またデュッセルドルフの見本市会場のリニューアル企画などを皆様にご紹介します。プレゼンテーション（通訳付き）の後にはレセプションも開催いたします。短い時間ですが、私どもとともに、楽しいひと時をお過ごしいただければと存じます。

日時：2018年11月30日（金）

17:00-18:00 プレゼンテーション&ディスカッション

18:00-19:30 レセプション

会場：ホテル ニューオータニ

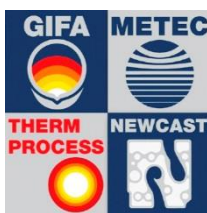
ご関心の向きは、[メール](#)にてお申し込みください。

※定員になり次第、受付を終了します

※事情により発表者が変更になることがありますので、予めご了承下さい

※主に業界関係者を参加対象としており、優先的にご案内します（担当：メルケ）

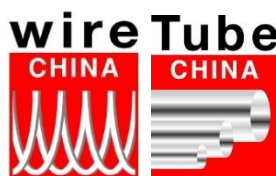
2018年12月12日：GIFA / METEC / THERMPROCESS / NEWCAST デュッセル CLUB 開催



鋳造・冶金・熱応用を中心とした金属製造・加工専門メッセ「GIFA / METEC / THERMPROCESS / NEWCAST」の開催を2019年6月に控え、メッセ・デュッセルドルフ本社 副本部長 G.ナブラカワ、ならびにドイツ機械工業連盟（VDMA）精錬・圧延設備機械工業会 専務理事 Dr. T. ヴェルツが来日し、業界の動向と4展に関する最新情報を発信するデュッセル CLUB を、2018年12月12日（水）に開催致します。ご参加は[こちら](#)にてお受けしておりますので、ご関心のある方はお早めにお申し込みください。（担当：ユング）

出展者の声

wire China & Tube China 2018 – 中国国際ワイヤー産業展 / 中国国際管材製造加工技術展



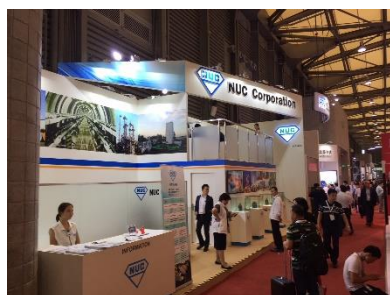
2018年9月26日～29日に中国・上海で開催された wire China & Tube China は、16年の実績を経てアジアで最も影響力のあるイベントに成長しました。
今回出展された日系企業のコメントをご紹介します。

Tube China で自動車・石油&ガス用鋼管ミルに関する出展をされた[日下部電機株式会社](#)

「今年の Tube China 2018 は2年前より、来客数が随分多くなった気がします。やはり中国国内の産業アップグレードの影響かと思います。

もっといい品質の製品、あるいは製造技術を求めるため、海外先進国の技術、設備を求めるメーカーが多くなっています。

安売り競争のマーケットから品質競争に転換しつつあるのではないかと思います。これから、もっとビジネスのチャンスがあるのではないかと思います。」



wire China で電力・通信ケーブル用の（高／低密度）ポリエチレンに関する出展をされた[株式会社 NUC](#)

「安全、セキュリティー、タイムマネジメントなどの観点から運営が強化されて大変満足。不利な日程条件にも関わらず盛況だった。次回も是非出展したい。」

（担当：ユング）

ProWein 2018 – 国際ワイン・アルコール飲料展



2018年3月18日～20日、業界 No.1 の見本市である ProWein 2018 が開催されました。本年はこれまでの出展者数記録を更新し、今までになく日本からのプレゼンスが高い年となりました。出展者の満足度の高さを裏付けるコメントをいただいていますので、一部ご紹介します。

- 「盛大な見本市へ出店できましたこと大変嬉しく思います。訪れる方々の意識レベルの高さにも感銘しました。」（田中酒店）
- 「B2B のメッセらしくプロフェッショナルの意見を多く吸収できる。商売へのスピードも早い。」（JFC ジャパン株式会社）
- 「普段展示会では商談することのできなかつたレストラン関係者と商談できたことは良かったです。」（菊正宗酒造株式会社）
- 「さすが、世界最大規模のワイン展示会だけあって、ドイツより世界中からのインポートオファーを頂いた。」（合資会社 加藤吉平商店）
- 「具体的な目的を持ってきている方が多く、大変有意義な3日間でした。」（出羽桜酒造株式会社）

やはり、ProWein は商談の場です！

～ ProWein 2018 実績 ～

【出展社数】 64ヶ国から 6,870社

【来場者数】 133ヶ国から 60,000名以上

（担当：メルケ）



米国の 88 都市が再生可能エネルギーの 100%導入を目指す

トランプ政権にとって、環境保護の重要性は高くないかもしれませんが、州と自治体レベルになると、少し違う印象を受けます。今号では素晴らしい事例の一つ、シエラクラブの「Ready for 100」イニシアティブをご紹介します。現時点で2つの州（カリフォルニア、ハワイ）のほか 88 都市が 100%再生可能エネルギーでまかなうことを目指しています！これらの都市や州では省エネ対策をとったり、エネルギー貯蔵装置を設置したり、e-モビリティを促進したりすることで、気候保護に貢献しようとしています。ローカルなリーダーシップがグローバルに影響を与えることもできるのですね！

STATE AND COMMUNITY COMMITMENTS TO 100% CLEAN ENERGY



グラフ・情報の出典：<https://www.sierraclub.org/ready-for-100>



北米のエネルギー市場やエネルギー貯蔵についてより深く知りたい場合は、2018年11月6-8日にカリフォルニア州（もちろん！）パサデナ市で開催される「エナジー・ストレージ・ノース・アメリカ」展（ESNA）と国際会議のご訪問をお勧めします。出展者 100 社以上、参加者 2,000 人を超える ESNA については <https://esnaexpo.com> をご覧ください。

変わっていく見本市産業

数年前までは IT 技術の発展と共に見本市は衰退するのではないかという声が多かったようです。しかし、先月のデュッセル NEWS にも書かせていただきましたように、ドイツで開催されるメッセはかなりよい状況です。その理由はいくつかあると思われます。重要なのは、人間はまだ知らない、まだ標準化されていないものを購入する場合、その前に実物を見たり、触れたりしたいということです。「人間」という漢字に表されているように、人と人とのコミュニケーションもとても重要です！もちろん、見本市会社はそれだけに依存してはいけません。見本市の性格とコンセプトを定期的にチェックし、場合によっては変更することも不可欠です。新しいトレンドはそこから生み出されます。

世界中で見本市の「イベント性」の高まりがトレンドのひとつとして注目されています。例



えばケルンで開催される「フォトキナ」では、インスタグラムなどの SNS で有名な「インフルエンサー」がワークショップ行い、ハノーファーで開催される IT メッセ「セビット」は、自らを「デジタル・イベント」と位置づけ、観覧車やライブコンサートを含む「フェスティバル」を開催してい

ます。

ドイツの見本市にこのような影響を与えたのは、北米の見本市だと思われます。専門見本市の伝統がないアメリカでは、別の催し物から見本市が発展しました。もともと音楽祭として発足した「SXSW」（サウス・バイ・サウス・ウェスト）は、見本市と国際会議のほかにインタラクティブなフェスティバルやネットワーキング用のパーティーで構成されています。約 300 社の出展者には伝統のある企業であるロボットメーカーの KUKA や自動車メーカーのダイムラーが名を連ねる一方、SNS の代表格であるフェイスブックやメディアも参加します。また、製品プレゼンテーションをホテルで行うイベントとして発足した「Dreamforce」会議は、2,700 のセッションを抱える巨大なイベントに変身しました。この動きを正しく学び、メッセ発祥の地であるドイツのメッセ会社はコンセプトを更新していくはずで、メッセには、製品を見たり買ったりするマーケットとしての役割だけでなく、コミュニティが集うホットスポットという役割を期待してよさそうです。

写真の出典：<https://www.cebit.de/en/news-trends/media-library/picture-galleries>

出展者募集中のメッセ

2019年2月19日～21日 | ドイツ・デュッセルドルフ

EuroCIS 2019—国際リテール技術展



EuroCIS はリテール技術における欧州でのナンバー・ワンメッセです。日本からは過去にエプソン、沖電気工業、カシオ、グローリー、サトウ、シチズン・システムズ、寺岡精工グループのディジ、セイコーインスツル、東芝テック、日本金銭機械や富士通テクノロジー・ソリューションズなどが出展されています。出展お申込案内は[こちら](#)。(担当：メルケ)

2019年2月21日～23日 | インド・デリー

MEDICAL FAIR INDIA 2019 – インド国際医療機器展



依然としてポテンシャルの高いインド・マーケットへの参入を目指すメーカーの皆様にとって、マーケティングや代理店開拓が可能なビジネス・プラットフォームの [MEDICAL FAIR INDIA](#) は年々評価が高まっています。前回 2017 年実績は、出展 519 社、ビジター 13,480 名と増加中。今回、日本企業複数社から出展申込みもいただいております。是非、出展ご検討下さい。(担当：服部)

2019年3月17日～19日 | ドイツ・デュッセルドルフ

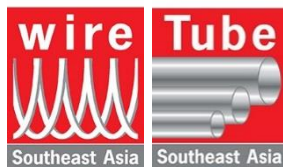
「Taste of Japan」@ProWein 2019—国際ワイン・アルコール飲料展



世界最大のワイン・アルコール飲料展 [ProWein](#)。2018 年は、6800 社のメーカーが約 6 万人のバイヤー（業界関係者のみ）と商談しました。お客様のご要望に応え、弊社の事業として 2011 年に開始した「[Taste of Japan](#)」[パビリオン](#)を復活させ、皆様のビジネス拡大をサポートします。(担当：メルケ)

2019年9月18日～20日 | タイ・バンコク

wireTube Southeast Asia 2019 – 東南アジア国際ワイヤー・チューブ産業展



線・管材業界専門メッセがタイ・バンコクで同時開催され、この地方のワイヤーとチューブ産業のトップイベントとして評価されています。

申込関連の情報は、「[wire Southeast Asia](#)」と「[Tube Southeast Asia](#)」（日本語ウェブサイト）をご覧ください。(担当：ユング)

2019年9月18日～21日 | タイ・バンコク

T-PLAS 2019 – タイ国際プラスチック・ゴム産業展

PACK PRINT INTERNATIONAL 2019 – アジア国際包装・印刷産業展



東南アジアの主要国、タイの首都バンコクで、奇数年秋に行われる、同国・地域を代表する業界メッセ [T-PLAS](#)、そして [PACK PRINT INTERNATIONAL](#) は、《早期お申し込み割引》を展開しています。お申し込み順に小間位置・形状が決定致しますので、ぜひお早めにご検討ください！各種ご相談は、[こちら](#)（担当：橋木）

2019年11月5日～8日 | ドイツ・デュッセルドルフ

A+A 2019 – 国際労働安全機材技術展



労働安全+労働衛生の世界業界 No.1 メッセ [A+A](#) は出展申込受付中。今回も過去最大規模での開催予定。出展募集ご案内は[こちら](#)を。前回ファイナル・レポートは[こちら](#)。申込締め切りは12月1日ですが、混雑が予想されますので、出展ご希望の方は 11月1日までにお申込みいただくことをお勧めします。（担当：服部）

2019年11月25日～28日 | 中国・上海

swop 2019 – 上海国際加工・包装産業総合展



独・デュッセルドルフ開催 [interpack](#) 品質を、巨大市場中国で実現する [swop](#) は、次回で第3回目を迎えます。前回の [swop 2017](#) には、世界22か国から487社が出展、83か国18,000人超もの関係者が来場し、盛況裡のうちに幕を閉じました。SAVE FOOD China をはじめ、[併催プログラムも大充実](#)の本展に、製品導入の意思決定に関わる質の高い関係者の、多数の来場が見込まれます。[swop 2019](#) への出展を、ぜひご検討ください！（担当：橋木）

2020年2月16日～20日 | ドイツ・デュッセルドルフ

EuroShop – 国際店舗設備・販売促進展



3年ごとに開催される、店舗設備・設計・販売促進業界のナンバーワンメッセである EuroShop は、次回2020年2月の開催に向け準備を進めています。2017年は12万㎡の展示面積に61カ国・2,368社が出展し、113,000名が来場しました。是非、このチャンスをお見逃しなく。各種ご相談は[こちら](#)にて。（担当：メルケ）

2020年5月7日～13日 | ドイツ・デュッセルドルフ

interpack 2020 – 国際加工・包装産業展

components 2020 – 国際加工・包装部品展



優れたビジネスの場を実現する [interpack](#) & [components](#) は、2020年開催において、[新たなホール構成](#) (=6大分類) を提案します。また、弊社企画・実施「[ジャパン・パビリオン](#)」の概要が固まり、出展者募集をスタートしました。さらなる効果をきっと実感いただける両メッセへのご出展を、ぜひご検討ください!! (担当: 橋木)

2020年6月16日～26日 | ドイツ・デュッセルドルフ

drupa 2020 – 国際印刷・メディア産業展

お申し込み期限 = 2018年10月31日(水)



世界の印刷・メディア産業を常にリードする drupa、次回の2020年6月開催への出展お申し込み期限が、いよいよ今月末と迫って参りました。全世界から260,000超もの関係者が来場する「[drupa 2020](#)」で、貴社の製品・技術を効果的にグローバルマーケットへアピールしてみませんか? 各種ご相談は、[こちら](#)にてお受けしております。(担当: 橋木)

来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は [こちら](#) をご覧ください。

モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「Messe Düsseldorf App」をお勧めします。

[Apple](#) / [Android](#)

2018年10月24日～28日 | 中国・上海

All in Print China 2018 – 中国国際印刷技術・機械展



中国、そしてアジア地域を代表する印刷技術・機械展 [All in Print China](#)、その第7回目が来週水曜日からと、いよいよ迫って参りました。史上最多の出展者、そして最大規模での開催となる All in Print China 2018、その会期2日目の夕方には、出展・来場の日本企業を対象とした懇親会「[Japan Night](#)」を行います(イベント概要・参加お申し込みは [こちら](#))。中国市場の今とこれから見通せ、ビジネス拡充のヒントが得られる本展を、ご視察になりませんか?(担当: 橋木)

2018年11月12日～15日 | ドイツ・デュッセルドルフ

MEDICA 2018 - 国際医療機器展 COMPAMED 2018 - 国際医療機器

技術・部品展



ComPaMED 世界最大の国際医療機器展 **MEDICA** と同時開催の医療機器製造技術展 **COMPAMED** は国際的な商談会をメイン・コンセプトに今年も世界中からの業界関係者をお迎えすべく準備を進めています。今年のジャパン・パビリオンは弊社が運営します。隣接ブースではセミナーを中心としたジェットロ・ラウンジが設置されます。出展者検索方法は[こちら](#)（両展共通）。視察ツアーの情報は[こちら](#)、日本語パンフは[こちら](#)となります。前売り入場券及び公式カタログ引換券も[オンライン販売中](#)。是非ご参加を！ （担当：服部）

2018年11月27日～29日 | ドイツ・デュッセルドルフ

Valve World Expo 2018 - 国際バルブ技術会議・専門見本市



計3ホールに世界40か国から650を超える企業が最新製品・技術を発表します。同時期に、関連するポンプ業界のミーティングポイント「Pump Summit」が初開催されます。さらなる注目を集める本メッセに、ぜひご来場ください。[出展者検索](#)、[入場券販売](#) （担当：[ユング](#)）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。
[こちらよりお問い合わせください。](#)

編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ ガーデンコート 7F
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959
Mail:info@messe-dus.co.jp
Web:www.messe-dus.co.jp